

2020年8月

事務総長からのメッセージ



今号では、IDFは酪農乳業セクターの持続可能性への継続的な取り組みを示す、各国国内委員会からの新しい事例紹介を概説した、「酪農乳業の持続可能性見通し」第3号の出版をお知らせします。この報告書では、持続可能な生産の例と、2030年までに酪農乳業セクターが気候変動への強靭性があることを確認するための対策を示しています。

今回のパンデミックの最中に私たちのセクターが直面した最大の課題の一つは、変化した需要への生産および製造加工施設の適応でした。これらの変化が突然起こったという事実は、私たちのセクターに迅速に適応させることを余儀なくしました。私は酪農乳業のバリューチェーンの強靭性を誇りに思います。IDFは、強靭性のある食料システムに関する危機後の議論に貢献するために、COVID-19からの影響と学びを収集し始めました。それまでの間、私たちの [Web サイト](#) で COVID-19 酪農乳業リソースセンターにアクセスしてください。

私たちがニュースレターやウェブサイトで提供できる情報について、酪農乳業セクターの皆様にとくに役立つと思われる意見を常に聞かせていただくようにしています。ご提案がありましたら、communications@fil-idf.org にご送付下さい。

IDF を代表して、読者の皆さんに有意義にお楽しみいただければ幸いです。

キャロライン・エモンド

IDF 事務総長

ニュース



酪農の福祉指標の整合化に向けて

最近の IDF-ICAR ワークショップでは、乳牛の福祉指標の整合化が群れの管理をどのように改善できるかを検討しています。

[全文を読む](#)か、[こちら](#)で公開ウェビナーの録画全体をご覧ください。



IATP 報告書に対応する IDF と GDP の共同声明

IDF と GDP は、酪農乳業の「地球を搾乳」に関する IATP の最近の研究に対する共同声明を発表しました。 [全文を読む](#)



持続可能な酪農生産のための実務的な対策

気候変動に対処し、生物多様性を改善するために酪農の農業環境システムの中で実務的な対策をどのように利用するかに関する IDF「酪農乳業の持続可能性見通し」第 3 号の記事。 [全文を読む](#)



2020 年世界牛乳の日 20 周年を祝う

世界中で 104 か国以上が参加し、8 億
回以上のインプレッションがありました...
2020 年世界牛乳の日の成功に関する
公式レポートは [こちらから](#)



製造加工環境の監視-ファク ト

適正な衛生慣行と堅牢な HACCP 計画
の適用に加えて、製造加工環境の監視
は、乳業プロセスの安全性を確保するた
めの最善の予防的アプローチの一つです。
[全文を読む](#)



気候変動に強靭性のある酪農 乳業セクターの行動計画

IDF「酪農乳業の持続可能性見通し」
第 3 号の記事

3、Bregje van Erve 氏
(ZuivelNL) と Tjitske Bolt 氏
(NZO-Dutch Dairy Association)
は、オランダの乳製品部門がどのように
気候変動への強靭性を高めるために動
員をしているかを見てください。[全文を
読む](#)

Climate-sensible dairy
sector in the Netherlands

Towards an energy-neutral dairy farming sector in 2030





GLEAM モデルの概要を説明するウェビナー

FAO の GLEAM の目的は、畜産セクターにおける天然資源の生産と利用を定量化し、より持続可能な畜産セクターに向けて移行するために家畜の環境への影響を特定することです。[もっと読む](#)



グローバル家畜福祉フォーラム 2020

IDF は、OIE と SSAFE が主催するこのフォーラムの最初のオンラインセッションに参加しました。このオンラインセッションは、食料生産家畜の福祉を高め、科学に基づく福祉慣習の整合化を改善するための機会を目的としています。[もっと読む](#)



薬剤耐性 AMR の最新情報

DISARM のニュースレター第 5 号が入手可能になりました！抗生物質耐性管理のための最新の革新的なソリューションに関する詳細を提供します。[いまずぐ読む](#)

Leap

LIVESTOCK ENVIRONMENTAL ASSESSMENT AND
PERFORMANCE PARTNERSHIP

酪農乳業セクターによる LEAP ガイドラインの使用

LEAP 事務局と IDF は、酪農乳業セクターによる LEAP ガイドラインの使用の概要を知りたいと考えます。最終的な目標は、LEAP ガイドラインの実装者（国の組織、生産者レベルなど）の評価に関してフィードバックを得ることです。あなたの組織または国はこれらのガイドラインに基づいて評価を実施していますか？もしできれば、msanchezmainar@fil-idf.org にご連絡下さい。

IDF イベント

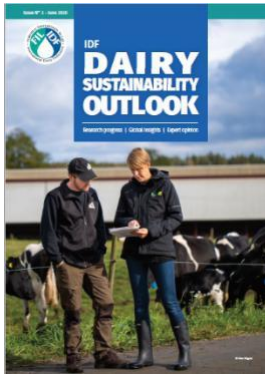
**8TH IDF INTERNATIONAL
SYMPOSIUM ON SHEEP,
GOAT AND OTHER
NON-COW MILK**

4 & 5 November 2020, Brussels



このシンポジウムは、ヒトの栄養学と科学技術の分野における牛以外の反芻動物に由来する乳に関する最新の科学的進歩と、家畜の健康に関する進歩について取り上げる予定です。[参加登録はこちらから](#)

IDF 出版物



「酪農乳業の持続可能性見通し」第3号

持続可能な開発への酪農乳業の取り組みに関する新しい事例紹介。農業、教育、農村地域の開発、国際協力、気候変動への取り組みの成果を網羅しています。



製造加工環境モニタリング

この IDF ファクトシートは、食品安全管理システムの有効性を確保するために牛乳乳製品製造加工環境を監視することの重要性を説明しています。



生殖技術：ゲノム選択

6,000 年以上にわたり、酪農家は生殖技術を利用して牛を改良してきました。ゲノム選択により、最も適切な仲間を特定し、牛群の品質を向上させ、酪農乳業セクターの持続可能性を向上させることができます。

IDF ビデオ



Copyright©2020 IDF. 無断転載禁止（仮訳：J I D F 事務局、事務局注：仮訳の正確性、完全性、有用性等についてはいかなる保証をするものではありません。参考資料として扱い、内容に疑義が生じた場合は英文の原文をご確認ください。）